

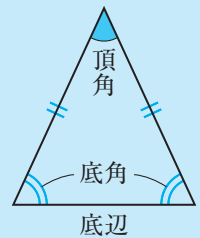
二等辺三角形

学習1 二等辺三角形の性質

▶用語や記号の意味をはっきり述べたものを^{ていぎ}定義という。たとえば、二等辺三角形の定義は次のようになる。

定義 2辺が等しい三角形を二等辺三角形という。

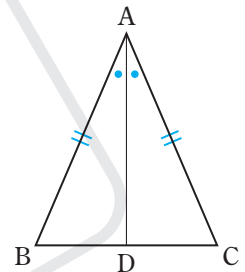
▶二等辺三角形において、等しい辺の間の角を^{ちようかく}頂角、頂角に対する辺を^{ていへん}底辺、底辺の両端の角を^{ていかく}底角という。



▶証明されたことがらのうち、よく使われるものを^{ていり}定理という。たとえば、二等辺三角形の性質については、次のような定理がある。

定理 二等辺三角形の2つの底角は等しい。

例題1 右の図の $\triangle ABC$ において、 $AB=AC$ 、点Dは $\angle A$ の二等分線と辺BCとの交点である。このとき、 $\angle B=\angle C$ であることを証明しなさい。



解き方 $\triangle ABD \equiv \triangle ACD$ を証明し、 $\angle B=\angle C$ であることを導く。

答 $\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において

仮定から $AB=AC$ ……①

ADは $\angle A$ の二等分線であるから $\angle BAD=\angle CAD$ ……②

共通な辺であるから $AD=AD$ ……③

①, ②, ③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle ABD \equiv \triangle ACD$$

合同な図形では対応する角の大きさは等しいから $\angle B=\angle C$

注意 これは、「二等辺三角形の2つの底角は等しい。」という定理の証明である。

確認問題1 次の問いに答えなさい。

□(1) 「二等辺三角形の頂角の二等分線は、底辺を垂直に2等分する。」という定理を次のように証明した。

[]をうめて証明を完成させなさい。

【証明】 $AB=AC$ の $\triangle ABC$ において、 $\angle A$ の二等分線と辺BCの交点をDとすると、**例題1**の証明と同様にして、 $\triangle ABD \equiv \triangle ACD$ がいえる。

よって、合同な図形では対応する辺の長さや角の大きさは等しいから

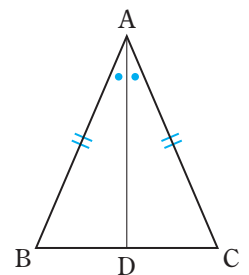
$$BD=[\quad] \quad \dots\dots① \quad \angle ADB=\angle [\quad] \quad \dots\dots②$$

また $\angle ADB+\angle [\quad]=180^\circ$ ……③

②, ③より、 $2\angle ADB=[\quad]^\circ$ であるから $\angle ADB=[\quad]^\circ$

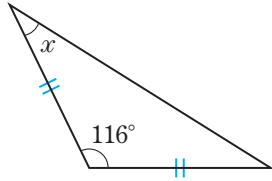
したがって $AD \perp [\quad]$ ……④

①, ④より、二等辺三角形の頂角の二等分線は、底辺を垂直に2等分する。

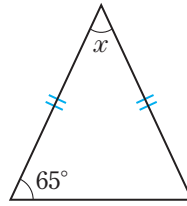


(2) 次の図において、同じ印をつけた辺は等しいとして、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

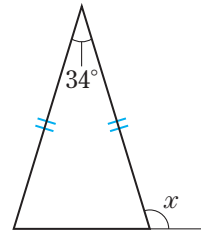
□①



□②



□③

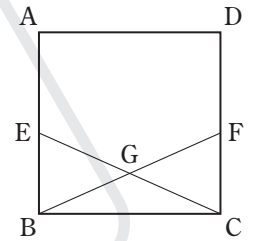


学習2 二等辺三角形になるための条件

▶定理 2つの角が等しい三角形は、二等辺三角形である。



例題2 右の図の四角形 ABCD は正方形で、点 E, F はそれぞれ辺 AB, DC 上にあり、点 G は線分 BF, CE の交点である。BE=CF のとき、 $\triangle GBC$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。



解き方 上に示した定理を利用するために、2つの角が等しいことを導く。
そのために、まず、三角形の合同を証明する。

答 $\triangle EBC$ と $\triangle FCB$ において

仮定から $EB=FC$ ……①

共通な辺であるから $BC=CB$ ……②

四角形 ABCD は正方形であるから $\angle EBC=\angle FCB=90^\circ$ ……③

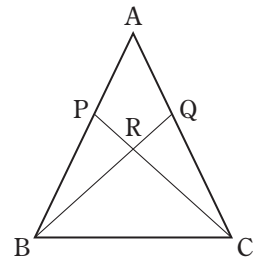
①, ②, ③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle EBC \cong \triangle FCB$$

合同な図形では対応する角の大きさは等しいから $\angle ECB=\angle FCB$ すなわち $\angle GBC=\angle GCB$

2つの角が等しいから、 $\triangle GBC$ は二等辺三角形である。

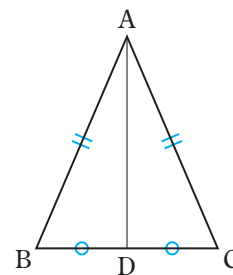
確認問題2 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形で、点 P, Q はそれぞれ辺 AB, AC 上にあり、点 R は線分 BQ, CP の交点である。BP=CQ のとき、 $\triangle RBC$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。



練習問題

1 **【二等辺三角形の性質①】** 右の図の $\triangle ABC$ において、 $AB=AC$ 、 $BD=CD$ であると
 □き、 $\angle BAD=\angle CAD$ であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

◀ **例題1**



【証明】 $\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において

仮定から $AB=[]$ ……① $[]=CD$ ……②

共通な辺であるから $AD=AD$ ……③

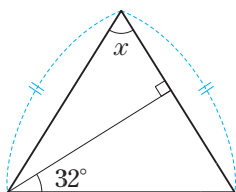
①, ②, ③より, $[]$ がそれぞれ等しいから $\triangle [] \equiv \triangle ACD$

合同な図形では対応する $[]$ は等しいから $\angle BAD=\angle CAD$

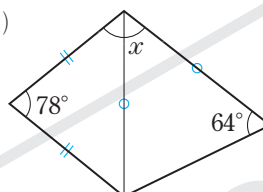
2 **【二等辺三角形の性質②】** 次の図において、同じ印をつけた線分の長さは等しいとして、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

◀ **例題1**

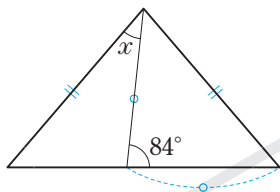
□(1)



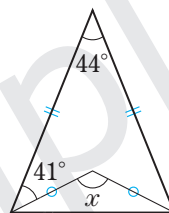
□(2)



□(3)

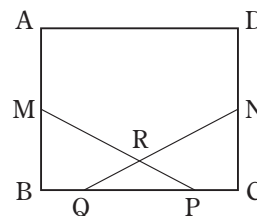


□(4)



3 **【二等辺三角形になるための条件①】** 右の図の四角形 ABCD は長方形で、点 M, N はそれぞれ辺 AB, DC の中点である。辺 BC 上に点 P, Q を線分 MP, NQ が交わるようにとり、その交点を R とする。 $BP=CQ$ のとき、 $\triangle RPQ$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。

◀ **例題2**



4 **【二等辺三角形になるための条件②】** 右の図の四角形 ABCD は $AD \parallel BC$ の台形で、点 E は辺 DC 上にあり、 $BC=CE$ である。直線 BE, AD の交点を F とするとき、 $\triangle DEF$ は二等辺三角形であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

◀ **例題2**

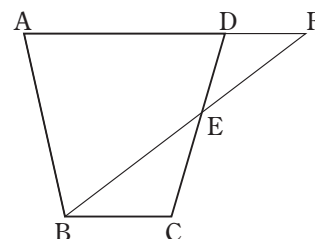
【証明】 対頂角は等しいから $\angle DEF=\angle []$ ……①

$CE=CB$ より $\angle CEB=\angle []$ ……②

$AF \parallel BC$ より、平行線の錯角は等しいから $\angle []=\angle DFE$ ……③

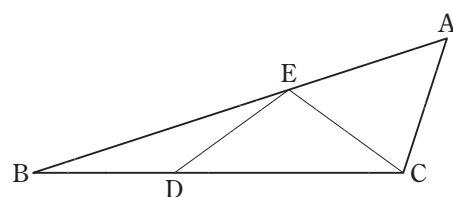
①, ②, ③より $\angle DEF=\angle []$

よって, $[]$ が等しいから, $\triangle DEF$ は二等辺三角形である。

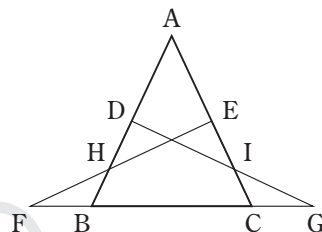


■ 応用問題 ■

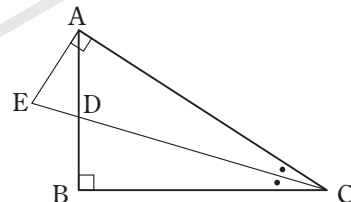
- 1 右の図の $\triangle ABC$ において、点Dは辺BC上、点Eは辺AB上の点で、
 \square $BD=DE=EC=CA$ である。 $\angle BCA=108^\circ$ のとき、 $\angle BAC$ の大きさを求めなさい。



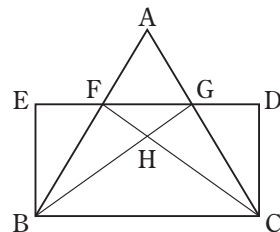
- 2 右の図の $\triangle ABC$ において、 $AB=AC$ 、点D、Eはそれぞれ辺AB、ACの中点
 \square である。点F、B、C、Gは一直線上にあり、 $FB=GC$ で、点H、Iはそれぞれ辺ABと線分EF、辺ACと線分DGとの交点である。このとき、 $\angle BHF=\angle CIG$ であることを証明しなさい。



- 3 右の図の $\triangle ABC$ は $\angle B=90^\circ$ の直角三角形で、点Dは $\angle C$ の二等分線と
 \square 辺ABとの交点、点Eは点Aを通り辺ACに垂直な直線と直線CDとの交点である。このとき、 $AD=AE$ であることを証明しなさい。



- 難 4 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形、四角形BCDEは長方形である。
 \square 辺AB、ACと辺EDとの交点をそれぞれF、G、線分BG、CFの交点をHとするとき、 $\triangle HGF$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。

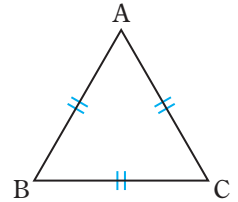


正三角形，直角三角形， ことからの逆と反例

学習1 正三角形

▶定義 3辺が等しい三角形を正三角形という。

例題1 右の図の△ABCにおいて、 $AB=BC=CA$ であるとして、「正三角形の3つの角は等しい。」という定理を証明しなさい。



解き方 正三角形は、二等辺三角形の性質をもっていることに注目する。

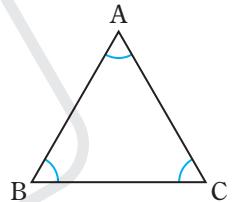
答 △ABCは $CA=CB$ の二等辺三角形であるから $\angle A=\angle B$ ……①

△ABCは $AB=AC$ の二等辺三角形であるから $\angle B=\angle C$ ……②

①, ②より, $\angle A=\angle B=\angle C$ であるから, 正三角形の3つの角は等しい。

注意 この証明より, 正三角形の内角はすべて $180^\circ \div 3=60^\circ$ であることもわかる。

確認問題1 右の図の△ABCにおいて、 $\angle A=\angle B=\angle C$ であるとして、「3つの角が等しい三角形は正三角形である。」という定理を次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。



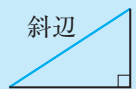
【証明】 $\angle B=\angle C$ より, △ABCは $\angle B$, \angle []を底角とする二等辺三角形であるから $AB=[]$ ……①

$\angle C=\angle$ [] より, △ABCは $\angle C$, \angle []を底角とする二等辺三角形であるから []= BA ……②

①, ②より, $AB=[]=CA$ であるから, △ABCは正三角形である。

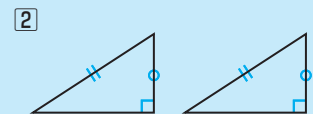
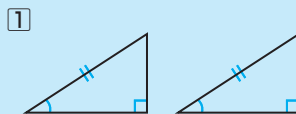
学習2 直角三角形の合同条件

▶直角三角形において、直角に対する辺を斜辺しゃへんという。



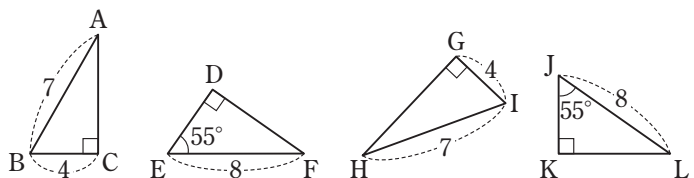
定理 2つの直角三角形は、次のどちらかが成り立つとき合同である。

① 直角三角形の斜辺と1つの鋭角えいかくがそれぞれ等しい。



② 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい。

例題2 右の図において、合同な三角形を見つけ出し、記号 \equiv を使って表しなさい。また、そのとき使った合同条件を書きなさい。



解き方 △ABCと△HIGにおいて、 $\angle C=\angle G=90^\circ$, $AB=HI=7$, $BC=IG=4$

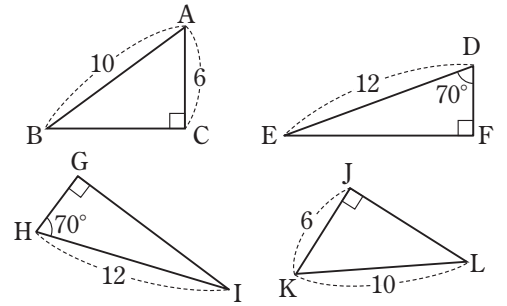
△DEFと△KJLにおいて、 $\angle D=\angle K=90^\circ$, $EF=JL=8$, $\angle E=\angle J=55^\circ$

答 △ABC \equiv △HIG 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい。

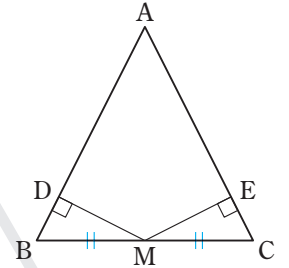
△DEF \equiv △KJL 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい。

確認問題 2 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図において、合同な三角形を見つけ出し、記号 \equiv を使って表しなさい。また、そのとき使った合同条件を書きなさい。



□(2) 右の図のように、 $\triangle ABC$ の辺BCの中点をMとし、点Mから辺AB, ACにそれぞれ垂線MD, MEをひく。MD=MEのとき、 $\triangle BMD$ と合同な三角形を答えなさい。また、そのとき使った合同条件を答えなさい。



学習 3 直角三角形の合同の利用

例題 3 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形である。点B, Cから辺AC, ABに垂線をひき、辺AC, ABとの交点をそれぞれD, Eとすると、 $BD=CE$ であることを証明しなさい。

解き方 BD, CEをふくむ直角三角形ABD, ACEの合同を証明する。斜辺が等しいことを確認したうえで、どの合同条件が使えるかを考える。

答 $\triangle ABD$ と $\triangle ACE$ において

仮定から $AB=AC$ ①

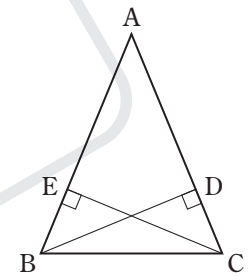
$\angle ADB=\angle AEC=90^\circ$ ②

共通な角であるから $\angle BAD=\angle CAE$ ③

①, ②, ③より、直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいから

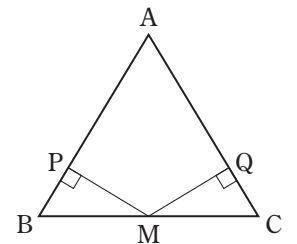
$\triangle ABD \equiv \triangle ACE$

合同な図形では対応する辺の長さは等しいから $BD=CE$

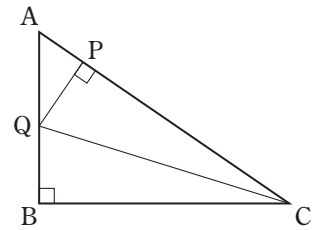


確認問題 3 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形で、点Mは辺BCの中点である。点Mから辺AB, ACに垂線をひき、辺AB, ACとの交点をそれぞれP, Qとすると、 $PB=QC$ であることを証明しなさい。



- (2) 右の図の△ABCは、 $\angle B=90^\circ$ の直角三角形である。辺AC上に点Pを、 $BC=PC$ となるようにとり、点Pを通り、辺ACに垂直な直線と辺ABとの交点をQとする。このとき、直線CQは $\angle ACB$ の二等分線であることを証明しなさい。



学習4 ことがらの逆と反例

- ▶あることがらの仮定と結論を入れかえたものを、もとのことがらの逆^{ぎやく}という。つまり、「●●●ならば▲▲▲」の逆は、「▲▲▲ならば●●●」である。あることがらが正しい場合でも、その逆は、正しいとは限らない。
- ▶あることがらについて、仮定は成り立つが結論は成り立たないという例を反例^{はんれい}という。ことがらが正しくないことをいうときは、反例を1つ示せばよい。

例題4 次のことがらの逆を答え、それが正しければ○を書きなさい。また、正しくなければ×を書き、反例を1つ書きなさい。

- (1) △ABCで $\angle A=90^\circ$ ならば $\angle B+\angle C=90^\circ$
- (2) $a>1$ ならば $a^2>1$

解き方 (1) $\angle B+\angle C=90^\circ$ のとき、 $\angle A=180^\circ-(\angle B+\angle C)=180^\circ-90^\circ=90^\circ$ となり、逆は正しい。

答 △ABCで $\angle B+\angle C=90^\circ$ ならば $\angle A=90^\circ$ ○

- (2) たとえば、 $a=-2$ のとき、 $a^2>1$ であるが、 $a>1$ ではない。これが、このことがらの逆が成り立たない例、すなわち、反例となる。
- 答** $a^2>1$ ならば $a>1$ × 反例…〈例〉 $a=-2$

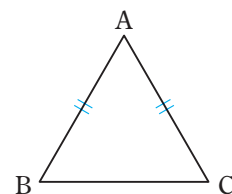
確認問題4 次のことがらの逆を答え、それが正しければ○を書きなさい。また、正しくなければ×を書き、反例を1つ書きなさい。

- (1) $x\geq 1$ ならば $x>0$
- (2) △ABCで $\angle B=\angle C$ ならば $AB=AC$
- (3) a, b がともに偶数ならば、 $a+b$ は偶数になる。

練習問題

1 [正三角形①] 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形である。このとき、「3つの角が等しい三角形は正三角形である。」という定理を利用して、次の(1), (2)のそれぞれの場合に、 $\triangle ABC$ は正三角形であることを証明しなさい。

◀ 例題1

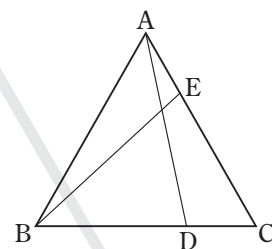


□(1) $\angle B=60^\circ$

□(2) $\angle A=60^\circ$

2 [正三角形②] 右の図の正三角形 ABC において、辺 BC , CA 上にそれぞれ点 D , E を、 $CD=AE$ となるようにとる。このとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題1



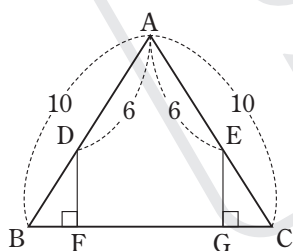
□(1) $\triangle ABE \cong \triangle CAD$ であることを証明しなさい。

□(2) $\angle ABE=18^\circ$ のとき、 $\angle ADB$ の大きさを求めなさい。

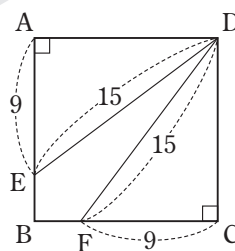
3 [直角三角形の合同条件] 次の図において、合同な三角形を見つけ出し、記号 \cong を使って表しなさい。また、そのとき使った合同条件を書きなさい。

◀ 例題2

□(1)

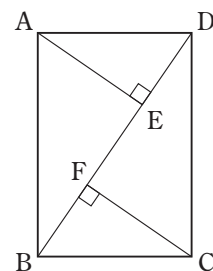


□(2)



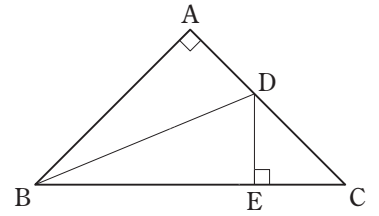
4 [直角三角形の合同の利用①] 右の図の四角形 $ABCD$ は長方形である。点 A , C から対角線 BD にそれぞれ垂線 AE , CF をひく。このとき、 $DE=BF$ であることを証明しなさい。

◀ 例題3



5 [直角三角形の合同の利用②] 右の図の $\triangle ABC$ は、 $\angle A=90^\circ$ の直角二等辺三角形である。 $\angle B$ の二等分線と辺 AC との交点を D とし、点 D から辺 BC に垂線 DE をひく。このとき、次の問いに答えなさい。

例題3

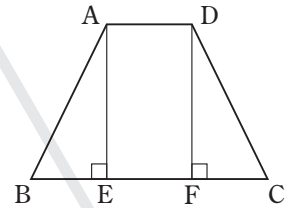


□(1) $\triangle ABD \cong \triangle EBD$ であることを証明しなさい。

□(2) 線分 AD と長さの等しい線分をすべて答えなさい。

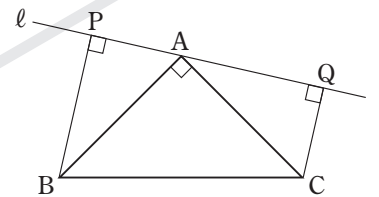
6 [直角三角形の合同の利用③] 右の図の四角形 $ABCD$ は、 $AD \parallel BC$ 、 $AB=DC$ の台形である。点 A 、 D から辺 BC にそれぞれ垂線 AE 、 DF をひく。このとき、 $\triangle ABE \cong \triangle DCF$ であることを証明しなさい。

例題3



7 [直角三角形の合同の利用④] 右の図のような $\angle A=90^\circ$ の直角二等辺三角形 ABC の頂点 A を通る直線 l に、点 B 、 C からそれぞれ垂線 BP 、 CQ をひく。このとき、 $BP=AQ$ であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

例題3



【証明】 $\triangle ABP$ と $\triangle CAQ$ において

仮定から $\angle APB = \angle [\quad] = 90^\circ \dots\dots ①$

$\triangle ABC$ は $\angle A=90^\circ$ の直角二等辺三角形であるから $AB = [\quad] \dots\dots ②$

また $\angle BAP = 180^\circ - (\angle BAC + \angle [\quad])$
 $= 180^\circ - (90^\circ + \angle [\quad]) = 90^\circ - \angle [\quad] \dots\dots ③$

$\triangle CAQ$ において $\angle ACQ = 180^\circ - (\angle [\quad] + \angle CAQ)$
 $= 180^\circ - ([\quad]^\circ + \angle CAQ) = [\quad]^\circ - \angle CAQ \dots\dots ④$

③、④より $\angle BAP = \angle [\quad] \dots\dots ⑤$

①、②、⑤より、直角三角形の[]がそれぞれ等しいから

$$\triangle [\quad] \cong \triangle CAQ$$

合同な図形では対応する[]は等しいから $BP=AQ$

8 [ことがらの逆と反例] 次のことがらの逆を答え、それが正しいければ○を書きなさい。また、正しくなければ×を書き、反例を1つ書きなさい。

例題4

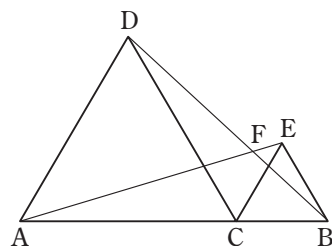
□(1) a 、 b がともに正の数ならば、 ab は正の数である。

□(2) 四角形 $ABCD$ で $\angle A + \angle C = 180^\circ$ ならば $\angle B + \angle D = 180^\circ$

■ 応用問題 ■

1 右の図において、点 C は線分 AB 上の点、 $\triangle ACD$ と $\triangle CBE$ はともに正三角形であり、点 F は線分 AE と BD の交点である。このとき、次の問いに答えなさい。

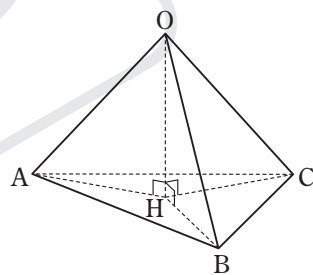
□(1) $\triangle ACE \equiv \triangle DCB$ であることを証明しなさい。



□(2) $\angle AFB$ の大きさを求めなさい。

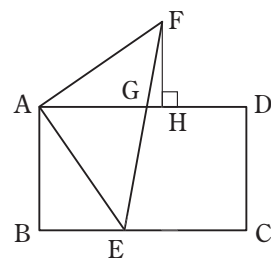
難 □(3) 辺 AC 上に点 G をとる。 $GA=GF=BF$ のとき、 $\angle GFD$ の大きさを求めなさい。

2 右の図の三角錐 OABC で、点 O から平面 ABC に垂線 OH をひくとき、
□ $OA=OB=OC$ ならば、 $AH=BH=CH$ であることを証明しなさい。



3 右の図において、四角形 ABCD は長方形、 $\triangle AEF$ は $\angle A=90^\circ$ の直角二等辺三角形であり、点 G は辺 AD、EF の交点である。点 F から辺 AD に垂線 FH をひくとき、次の問いに答えなさい。

□(1) $\triangle ABE \equiv \triangle AHF$ であることを証明しなさい。



難 □(2) $AB=6\text{ cm}$ 、 $BE=4\text{ cm}$ のとき、線分 GH の長さを求めなさい。

平行四辺形①

学習1 平行四辺形の性質

▶ 四角形の向かい合う辺を対辺^{たいへん}といい、向かい合う角を対角^{たいかく}という。

▶ 定義 2組の対辺がそれぞれ平行な四角形を平行四辺形という。

上の平行四辺形の定義から、次の性質を導くことができる。

▶ 定理 ① 平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ等しい。

② 平行四辺形の2組の対角はそれぞれ等しい。

③ 平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わる。

※ 平行四辺形 ABCD を $\square ABCD$ と表すことがある。これを「平行四辺形 ABCD」と読む。

例題 1 「平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ等しい。」という定理を証明しなさい。

答 $\square ABCD$ において、対角線 BD をひく。

四角形 ABCD は平行四辺形であるから $AB \parallel DC$, $AD \parallel BC$

$\triangle ABD$ と $\triangle CDB$ において

平行線の錯角は等しいから、 $AB \parallel DC$ より $\angle ABD = \angle CDB$ ……①

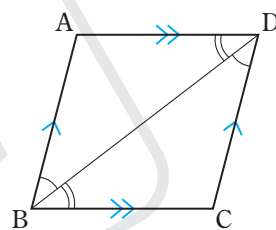
同様に、 $AD \parallel BC$ より $\angle ADB = \angle CBD$ ……②

共通な辺であるから $BD = DB$ ……③

①, ②, ③より、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから $\triangle ABD \equiv \triangle CDB$

合同な図形では対応する辺の長さは等しいから $AB = CD$, $AD = CB$

したがって、平行四辺形の2組の対辺はそれぞれ等しい。



注意 $\triangle ABD$ と $\triangle CDB$ において、①, ②より、残りの角も等しいので、 $\angle A = \angle C$ がいえる。同じような方法で、 $\angle B = \angle D$ もいえるので、「平行四辺形の2組の対角はそれぞれ等しい」ことがいえる。

確認問題 1 次の問いに答えなさい。

□(1) 「平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わる。」という定理を、**例題 1** の結果を利用して、次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

【証明】 $\square ABCD$ の対角線の交点を O とする。

$\triangle OAB$ と \triangle [] において

例題 1 の結果より、平行四辺形の対辺は等しいから

$AB =$ [] ……①

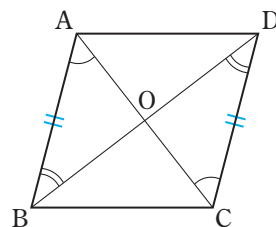
[] $\parallel DC$ より、平行線の[]は等しいから

$\angle OAB = \angle$ [] ……② $\angle OBA = \angle$ [] ……③

①, ②, ③より、[]がそれぞれ等しいから $\triangle OAB \equiv \triangle$ []

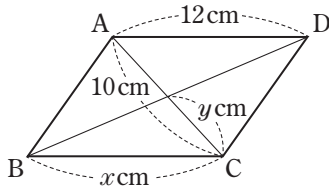
合同な図形では対応する辺の長さは等しいから $OA =$ [], [] $= OD$

したがって、平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わる。

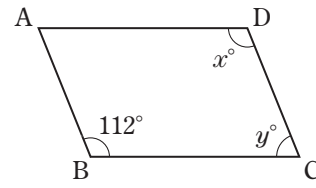


(2) 次の図の□ABCDにおいて、 x , y の値をそれぞれ求めなさい。

□①

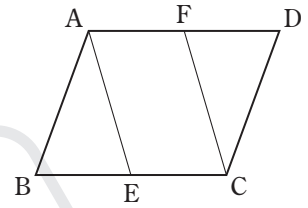


□②



学習2 平行四辺形の性質の利用

例題2 右の図の□ABCDにおいて、点E, Fはそれぞれ辺BC, AD上にあり、 $BE=DF$ である。このとき、 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$ であることを証明しなさい。



解き方 平行四辺形の性質を利用して、等しい辺や角を見つける。

答 $\triangle ABE$ と $\triangle CDF$ において

仮定から $BE=DF$ ……①

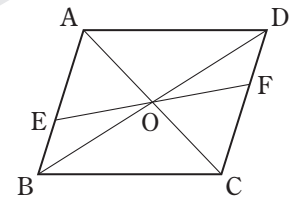
平行四辺形の対辺は等しいから $AB=CD$ ……②

平行四辺形の対角は等しいから $\angle ABE=\angle CDF$ ……③

①, ②, ③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから $\triangle ABE \cong \triangle CDF$

確認問題2 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図の□ABCDにおいて、対角線の交点Oを通る直線と辺AB, CDとの交点をそれぞれE, Fとする。このとき、 $\triangle OBE \cong \triangle ODF$ であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。



【証明】 $\triangle OBE$ と $\triangle ODF$ において

平行四辺形の対角線はそれぞれの[]で交わるから

$OB=[]$ ……①

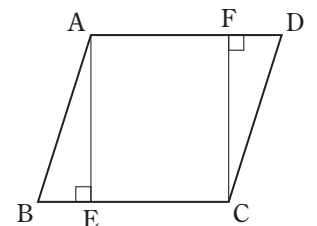
対頂角は等しいから $\angle BOE=\angle []$ ……②

$AB//[]$ より、平行線の[]は等しいから

$\angle OBE=\angle []$ ……③

①, ②, ③より、[]がそれぞれ等しいから $\triangle OBE \cong \triangle ODF$

□(2) 右の図は、 $\angle A > \angle B$ である□ABCDで、点E, Fはそれぞれ辺BC, AD上にある。 $AE \perp BC$, $CF \perp AD$ のとき、 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$ であることを証明しなさい。



練習問題

1 [平行四辺形の性質①] 「平行四辺形の2組の対角はそれぞれ等しい。」という定理を次のように証明した。
□[]をうめて証明を完成させなさい。

◀ 例題1

【証明】 □ABCD において、対角線 AC をひく。

平行線の[]は等しいから、

$$AB \parallel DC \text{ より } \angle BAC = \angle [] \dots\dots ①$$

$$\text{同様に、} AD \parallel [] \text{ より } \angle [] = \angle BCA \dots\dots ②$$

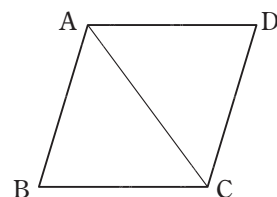
$$\text{ここで } \angle BAD = \angle BAC + \angle [],$$

$$\angle BCD = \angle [] + \angle DCA \text{ であるから、}$$

$$①, ② \text{ より } \angle BAD = \angle [] \text{ つまり } \angle A = \angle C \dots\dots ③$$

$$\triangle ABC \text{ と } \triangle CDA \text{ において、} ①, ② \text{ より、三角形の残りの角も等しいから } \angle B = \angle [] \dots\dots ④$$

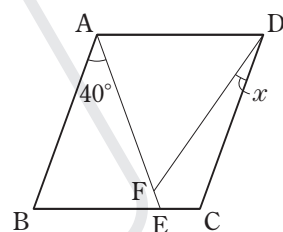
③, ④より、平行四辺形の2組の対角はそれぞれ等しい。



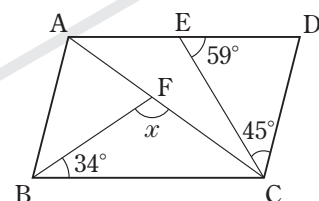
2 [平行四辺形の性質②] 次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) 右の図の□ABCD において、 $AB=AE$, $AF=AD$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

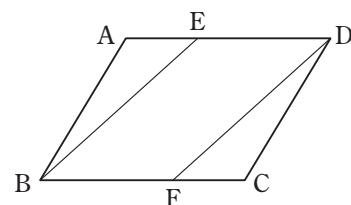


□(2) 右の図の□ABCD において、 $BA=BF$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



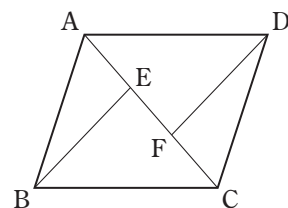
3 [平行四辺形の性質の利用①] 右の図の□ABCD で、点 E, F はそれぞれ辺 AD, BC 上にある。 $\angle ABE = \angle CDF$ のとき、 $BE=DF$ であることを証明しなさい。

◀ 例題2



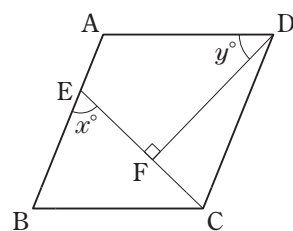
4 [平行四辺形の性質の利用②] 右の図の□ABCD で、点 E, F は対角線 AC 上にあり、 $AE=CF$ である。このとき、 $\triangle BEC \equiv \triangle DFA$ であることを証明しなさい。

◀ 例題2

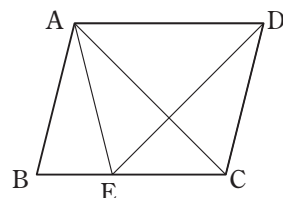


■ 応用問題 ■

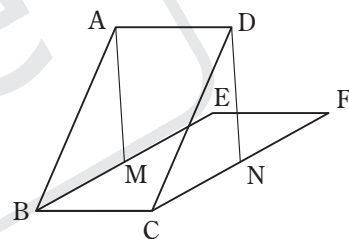
- 1 右の図の□ABCDにおいて、 $CB=CE$ 、 $DF \perp EC$ である。 $\angle CEB=x^\circ$ 、 $\angle ADF=y^\circ$
 □とすると、 y を x の式で表しなさい。



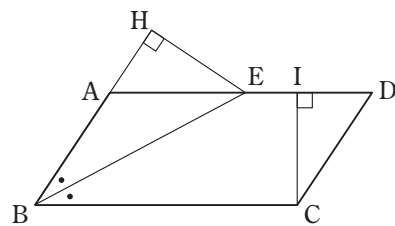
- 難 2 右の図の□ABCDにおいて、点Eは辺BC上の点で、 $AB=AE$ である。このとき、
 □ $\triangle AED \equiv \triangle DCA$ であることを証明しなさい。



- 3 右の図の四角形ABCD、EBCFはともに平行四辺形であり、点M、Nはそれぞれ辺EB、FCの中点である。このとき、 $\triangle ABM \equiv \triangle DCN$ であることを証明しなさい。



- 4 $\angle B < 90^\circ$ である平行四辺形ABCDにおいて、 $\angle B$ の二等分線と辺ADとの交点をEとし、点Eから直線BAに垂線EHをひく。また、点Cから辺ADに垂線CIをひく。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) $\triangle ABE$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。

- (2) $\triangle AEH \equiv \triangle DCI$ であることを証明しなさい。

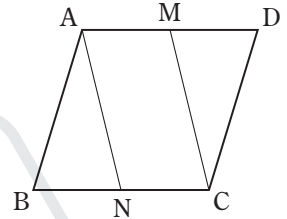
平行四辺形②

学習1 平行四辺形になるための条件

▶定理 四角形は、次のどれかが成り立つとき平行四辺形である。

- ① 2組の対辺がそれぞれ平行である。……定義
- ② 2組の対辺がそれぞれ等しい。
- ③ 2組の対角がそれぞれ等しい。
- ④ 対角線がそれぞれの中点で交わる。
- ⑤ 1組の対辺が平行でその長さが等しい。

例題1 右の図の□ABCDにおいて、点M、Nはそれぞれ辺AD、BCの中点である。このとき、四角形ANCMは平行四辺形であることを証明しなさい。



解き方 $AM \parallel NC$, $AM = NC$ を導き、上の⑤を用いる。

答 $AD \parallel BC$ より $AM \parallel NC$ ……①

点M、Nはそれぞれ辺AD、BCの中点であるから

$$AM = \frac{1}{2} AD \quad \text{……②} \quad NC = \frac{1}{2} BC \quad \text{……③}$$

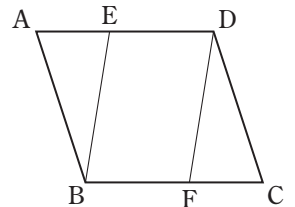
平行四辺形の対辺は等しいから $AD = BC$ ……④

②, ③, ④より $AM = NC$ ……⑤

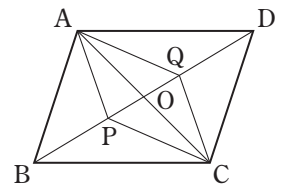
①, ⑤より、1組の対辺が平行でその長さが等しいから、四角形ANCMは平行四辺形である。

確認問題1 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図の□ABCDにおいて、点E、Fはそれぞれ辺AD、BC上の点で、 $AE = CF$ である。このとき、四角形EBFDは平行四辺形であることを証明しなさい。



□(2) 右の図の□ABCDにおいて、点Oは対角線の交点、点P、Qはそれぞれ線分OB、OD上の点である。 $BP = DQ$ のとき、四角形APCQは平行四辺形であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。



【証明】 平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わるから

$$OA = [\quad] \quad \text{……①} \quad [\quad] = OD \quad \text{……②}$$

仮定から $BP = [\quad]$ ……③

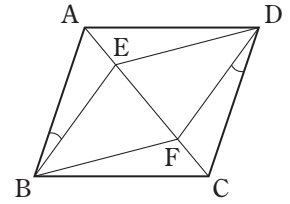
また $OP = OB - BP$ ……④ $OQ = [\quad] - [\quad]$ ……⑤

②, ③, ④, ⑤より $[\quad] = OQ$ ……⑥

①, ⑥より、[]から、四角形APCQは平行四辺形である。

学習2 合同を利用する証明

例題2 右の図の□ABCDにおいて、対角線AC上に、 $\angle ABE = \angle CDF$ となる点E, Fをとるとき、四角形EBFDは平行四辺形であることを証明しなさい。



解き方 三角形の合同を利用して、等しい辺や角の関係を導く。

答 $\triangle ABE$ と $\triangle CDF$ において

平行四辺形の対辺は等しいから $AB = CD$ ……①

仮定から $\angle ABE = \angle CDF$ ……②

$AB \parallel DC$ より、平行線の錯角は等しいから $\angle BAE = \angle DCF$ ……③

①, ②, ③より、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから $\triangle ABE \equiv \triangle CDF$

合同な図形では対応する辺の長さは等しいから $BE = DF$ ……④

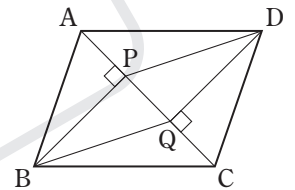
また $\angle BEF = \angle ABE + \angle BAE$, $\angle DFE = \angle CDF + \angle DCF$ ……⑤

よって、②, ③, ⑤より、 $\angle BEF = \angle DFE$ となり、錯角が等しいから $EB \parallel DF$ ……⑥

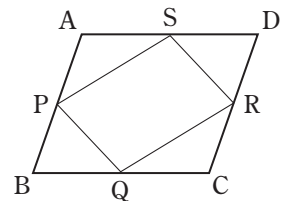
④, ⑥より、1組の対辺が平行でその長さが等しいから、四角形EBFDは平行四辺形である。

確認問題2 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図の□ABCDにおいて、対角線AC上に、 $BP \perp AC$, $DQ \perp AC$ となる点P, Qをとるとき、四角形PBQDは平行四辺形であることを証明しなさい。



□(2) 右の図の□ABCDにおいて、点P, Q, R, Sは各辺の中点である。このとき、四角形PQRSは平行四辺形であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。



【証明】 $\triangle APS$ と $\triangle CRQ$ において

点P, Rはそれぞれ辺AB, DCの中点であるから $AP = \frac{1}{2}$ [] ……① $CR = \frac{1}{2}$ DC ……②

平行四辺形の[]は等しいから $AB =$ [] ……③

①, ②, ③より $AP =$ [] ……④ 同様にして $AS =$ [] ……⑤

平行四辺形の[]は等しいから $\angle PAS = \angle$ [] ……⑥

④, ⑤, ⑥より、[]がそれぞれ等しいから $\triangle APS \equiv \triangle CRQ$

合同な図形では対応する[]は等しいから [] = RQ ……⑦

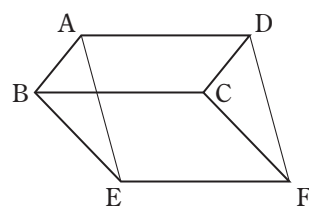
同様にして、 $\triangle BPQ \equiv \triangle DRS$ であることから $PQ =$ [] ……⑧

⑦, ⑧より、[]から、四角形PQRSは平行四辺形である。

練習問題

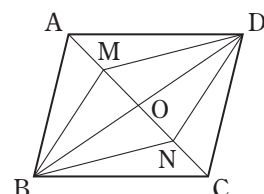
- 1 [平行四辺形になるための条件①] 右の図において、四角形 ABCD, BEFC が平行四辺形であるとき、四角形 AEFB は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題 1



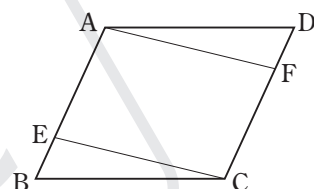
- 2 [平行四辺形になるための条件②] 右の図の \square ABCD において、点 O は対角線の交点、点 M, N はそれぞれ線分 OA, OC の中点である。このとき、四角形 MBND は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題 1



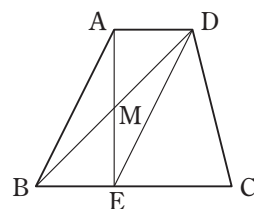
- 3 [平行四辺形になるための条件③] 右の図の \square ABCD において、点 E, F はそれぞれ辺 AB, DC 上にあり、 $\angle BCE = \angle DAF$ である。このとき、四角形 AECF は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題 1



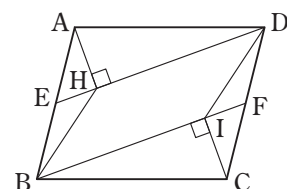
- 4 [合同を利用する証明①] 右の図は、 $AD \parallel BC$ の台形 ABCD で、点 M は対角線 BD の中点、点 E は直線 AM と辺 BC との交点である。このとき、四角形 ABED は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題 2



- 5 [合同を利用する証明②] 右の図において、四角形 ABCD, EBFD は平行四辺形である。点 A, C から辺 ED, FB にそれぞれ垂線 AH, CI をひくとき、四角形 HBID は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題 2



■ 応用問題 ■

1 次のア～オのうちで、四角形 ABCD が必ず平行四辺形になるものをすべて選び、記号で答えなさい。ただし、
□ O は対角線の交点とする。

ア $\angle ABD = \angle BDC$, $AB = DC$

イ $\angle A + \angle B = \angle B + \angle C = 180^\circ$

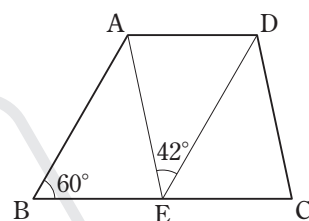
ウ $AC = BD$, $AC \perp BD$

エ $OA = OC$, $AD \parallel BC$

オ $\angle ABD = \angle CBD$, $\angle ADB = \angle CDB$

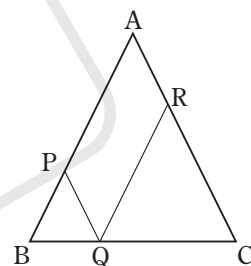
2 右の図の四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$ の台形で、点 E は辺 BC の中点である。

□ $AB \parallel DE$, $\angle B = 60^\circ$, $\angle AED = 42^\circ$ のとき、 $\angle DCE$ の大きさを求めなさい。



3 右の図の $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形で、点 P, Q, R はそれぞれ辺 AB, BC, AC 上にあり、 $AR = BP$, $AC \parallel PQ$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

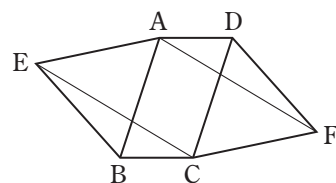
□(1) 四角形 APQR は平行四辺形であることを証明しなさい。



□(2) $PB = 4$ cm, $RC = 8$ cm のとき、四角形 APQR の周の長さを求めなさい。

難 4 右の図で、四角形 ABCD は平行四辺形、 $\triangle ABE$, $\triangle CDF$ は正三角形である。

□ このとき、四角形 AECF は平行四辺形であることを証明しなさい。

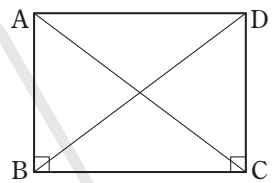


特別な平行四辺形, 面積が等しい三角形

学習1 特別な平行四辺形

- ▶ 定義 4つの角が等しい四角形を**長方形**という。
- 定義 4つの辺が等しい四角形を**ひし形**という。
- 定義 4つの角が等しく, 4つの辺が等しい四角形を**正方形**という。
- ▶ 長方形, ひし形, 正方形は, どれも平行四辺形であり, 正方形は, 長方形とひし形の両方の性質をもつ。
- ▶ **対角線の性質** ① 長方形の対角線の長さは等しい。 ② ひし形の対角線は垂直に交わる。
- ③ 正方形の対角線は長さが等しく垂直に交わる。

例題1 「長方形の対角線の長さは等しい」ことを, 右の図を使って証明しなさい。



解き方 長方形は平行四辺形の性質をもつことに着目する。

答 $\triangle ABC$ と $\triangle DCB$ において

四角形 ABCD は長方形であるから $AB=DC$ ……①

$\angle ABC=\angle DCB$ ……②

共通な辺であるから $BC=CB$ ……③

①, ②, ③より, 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから $\triangle ABC \equiv \triangle DCB$

合同な図形では対応する辺の長さは等しいから $AC=DB$

したがって, 長方形の対角線の長さは等しい。

確認問題1 次の問いに答えなさい。

□(1) 「ひし形の対角線は垂直に交わる」ことを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

【証明】 ひし形 ABCD において, 対角線の交点を O とする。

$\triangle OAB$ と \triangle [] において

ひし形の4つの辺は等しいから [] = AD ……①

共通な辺であるから $OA=OA$ ……②

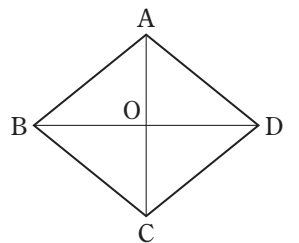
ひし形の対角線はそれぞれの中点で交わるから $OB=[]$ ……③

①, ②, ③より, [] がそれぞれ等しいから $\triangle OAB \equiv \triangle$ []

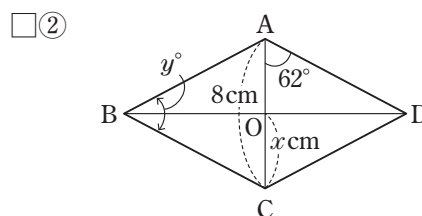
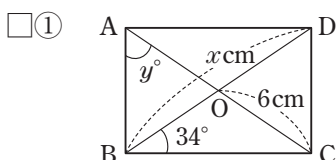
合同な図形では対応する [] は等しいから $\angle AOB = \angle$ []

点 B, O, D は一直線上にあるから $\angle AOB = \angle$ [] = []°

したがって, ひし形の対角線は垂直に交わる。



(2) 次の①, ②の四角形 ABCD はそれぞれ長方形, ひし形である。x, y の値をそれぞれ求めなさい。



学習2 特別な平行四辺形になるための条件

- ▶「1つの角が直角である」か「対角線の長さが等しい」という条件を満たす平行四辺形は**長方形**になる。
- ▶「となり合う辺が等しい」か「対角線が垂直に交わる」という条件を満たす平行四辺形は**ひし形**になる。
- ▶長方形でもあり、ひし形でもある平行四辺形は**正方形**になる。

例題2 「1つの角が直角である平行四辺形は長方形である」ことを証明しなさい。

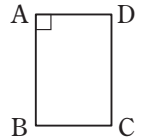
解き方 平行四辺形の2組の対角はそれぞれ等しいことと、内角の和が 360° であることに着目する。

答 $\square ABCD$ において、 $\angle A=90^\circ$ とすると、平行四辺形の対角は等しいから $\angle C=\angle A=90^\circ$

よって $\angle B=\angle D=(360^\circ-90^\circ\times 2)\div 2=90^\circ$ より $\angle A=\angle B=\angle C=\angle D$

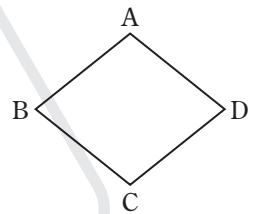
4つの角が等しいから、 $\square ABCD$ は長方形である。

したがって、1つの角が直角である平行四辺形は長方形である。

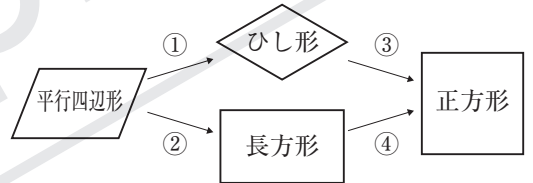


確認問題2 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図の $\square ABCD$ において、 $AB=AD$ であるとして、「となり合う辺が等しい平行四辺形はひし形である」ことを証明しなさい。



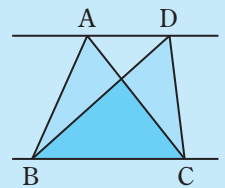
- (2) 平行四辺形に条件をつけて特別な平行四辺形にする過程を示す右の図で、①~④にあてはまるものを、次のア~エの中からそれぞれ2つ選び、記号で答えなさい。



- ア 1つの角が直角である。 イ 対角線の長さが等しい。
ウ となり合う辺が等しい。 エ 対角線が垂直に交わる。

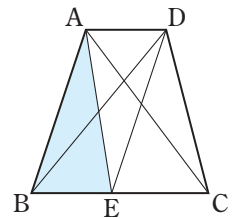
学習3 面積が等しい三角形

- ▶ $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ の面積が等しいことを、 $\triangle ABC=\triangle DEF$ と書く。
 - ▶底辺を共有し、底辺に平行な直線上に頂点をもつ2つの三角形の面積は等しい。
- 右の図において、 $AD\parallel BC$ ならば $\triangle ABC=\triangle DBC$ である。



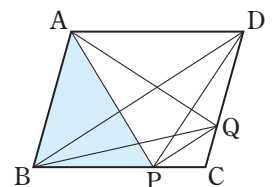
例題3 右の図において、 $AD\parallel BC$ 、 $AB\parallel DE$ であるとき、図の中で、 $\triangle ABE$ と面積が等しい三角形をすべて答えなさい。

解き方 $AD\parallel BC$ より、 $\triangle ABE=\triangle DBE$ $AB\parallel DE$ より、 $\triangle DBE=\triangle DAE$
 $AD\parallel BC$ より、 $\triangle DAE=\triangle DAB=\triangle DAC$



答 $\triangle DBE$, $\triangle DAE$, $\triangle DAB$, $\triangle DAC$

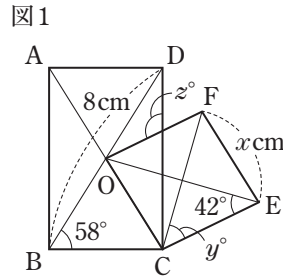
- 確認問題3** 右の図の $\square ABCD$ において、点P、Qはそれぞれ辺BC、CD上の点で、 $PQ\parallel BD$ である。図の中で、 $\triangle ABP$ と面積が等しい三角形をすべて答えなさい。



練習問題

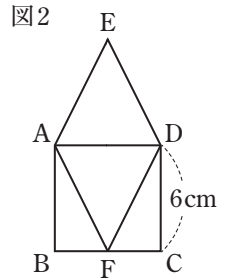
1 【特別な平行四辺形】 次の問いに答えなさい。

□(1) 図1の四角形ABCDは長方形、OCEFはひし形である。
 x, y, z の値をそれぞれ求めなさい。



例題1

□(2) 図2の四角形ABCDは正方形、EAFDはひし形である。
 ひし形EAFDの面積を求めなさい。



2 【特別な平行四辺形になるための条件①】 □ABCDに次の条件がつくと、それぞれどんな四角形になりますか。ただし、Oは対角線の交点とする。

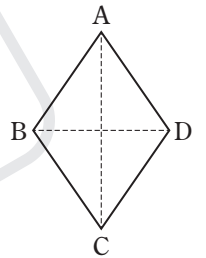
例題2

□(1) $\angle OCD = \angle ODC$

□(2) $\angle ABD = \angle ADB$

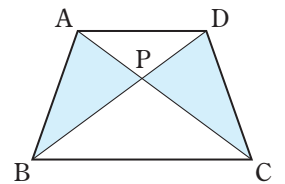
3 【特別な平行四辺形になるための条件②】 右の図の□ABCDにおいて、 $BD \perp AC$ である
 □として、「対角線が垂直に交わる平行四辺形はひし形である」ことを証明しなさい。

例題2



4 【面積が等しい三角形①】 右の図の四角形ABCDは $AD \parallel BC$ の台形で、点Pは
 □対角線の交点である。このとき、 $\triangle ABP = \triangle DCP$ であることを次のように証明した。
 []をうめて証明を完成させなさい。

例題3



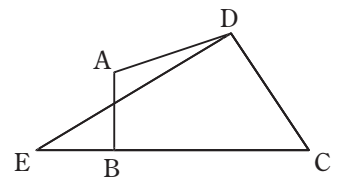
【証明】 $AD \parallel BC$ より $\triangle ABC = \triangle []$ ……①

$\triangle ABP = \triangle ABC - \triangle []$ ……②

$\triangle DCP = \triangle [] - \triangle []$ ……③ ①, ②, ③より $\triangle ABP = \triangle DCP$

5 【面積が等しい三角形②】 右の図のように、四角形ABCDと△ECDの面積が
 □等しくなるような点Eを直線BC上にとる方法を次のように説明した。[]を
 うめて説明を完成させなさい。

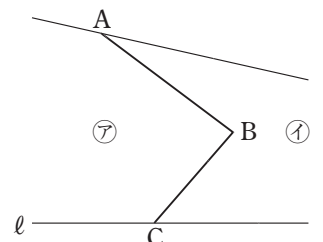
例題3



頂点[]を通り、対角線[]に平行な直線ℓをひく。直線
 []と直線ℓとの交点をEとする。

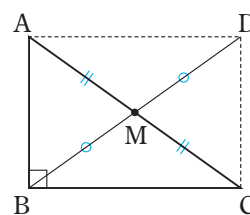
6 【面積が等しい三角形③】 右の図のように、折れ線ABCを境界線とする㊦、㊩
 □の2つの土地がある。それぞれの土地の面積を変えないで、境界線を点Aを通
 る直線APに改めたい。点Pは直線ℓ上にあるものとして、直線APをかき入れ
 なさい。

例題3



■ 応用問題 ■

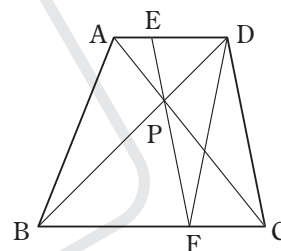
1 右の図において、 $\angle B=90^\circ$ の直角三角形 ABC の斜辺 AC の中点を M とし、線分 BM の延長線上に、 $BM=DM$ となる点 D をとる。このとき、次の問いに答えなさい。



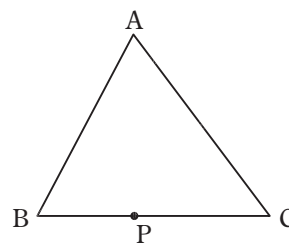
□(1) 四角形 $ABCD$ は長方形であることを証明しなさい。

□(2) (1)の結果を利用して、 $AM=BM=CM$ であることを証明しなさい。

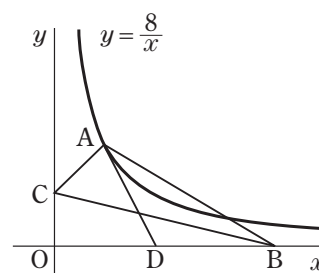
2 右の図において、四角形 $ABCD$ は $AD \parallel BC$ の台形、 E, F はそれぞれ辺 AD, BC 上の点で、 $EF \parallel DC$ である。また、線分 AC, BD, EF は1点 P で交わっている。このとき、 $\triangle ABP = \triangle DEF$ であることを証明しなさい。



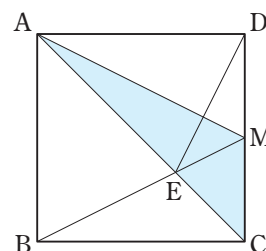
3 右の図の $\triangle ABC$ の辺 BC 上の点 P を通り、 $\triangle ABC$ の面積を2等分する直線 l を作図する手順を説明しなさい。



4 右の図において、点 A, B, C はそれぞれ曲線 $y = \frac{8}{x}$ 上、 x 軸上、 y 軸上、点 D は線分 OB 上にあり、点 A, B の x 座標はそれぞれ $2, 9$ 、点 C の y 座標は 2 である。 $\triangle ACB = \triangle ADB$ のとき、点 D の座標を求めなさい。



難 5 右の図において、四角形 $ABCD$ は正方形、点 M は辺 CD の中点、点 E は対角線 AC と線分 BM との交点で、 $\triangle DEM$ の面積は 4 cm^2 である。このとき、 $\triangle ACM$ の面積を求めなさい。



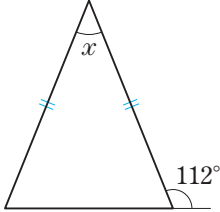
5 章のまとめ

1 二等辺三角形の性質①

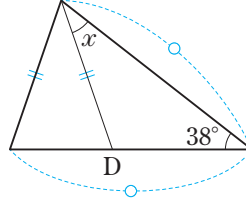
▶教科書 P.146~148

次の図において、同じ印をつけた線分の長さは等しいとして、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

□(1)



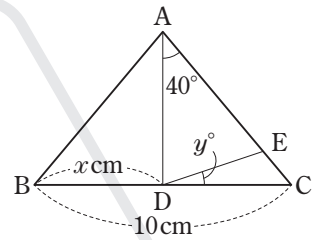
□(2)



2 二等辺三角形の性質②

▶教科書 P.149~150

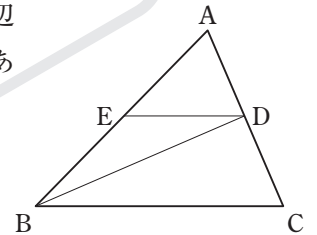
- 右の図の $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形、点Dは $\angle A$ の二等分線と辺BCとの交点、点Eは辺AC上の点で、 $AD=AE$ である。 $BC=10\text{cm}$ 、 $\angle DAE=40^\circ$ のとき、 x 、 y の値をそれぞれ求めなさい。



3 二等辺三角形になるための条件

▶教科書 P.151~152

- 右の図において、 $\triangle ABC$ の $\angle B$ の二等分線と辺ACとの交点をD、点Dを通り、辺BCに平行な直線と辺ABとの交点をEとする。このとき、 $\triangle EBD$ が二等辺三角形であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

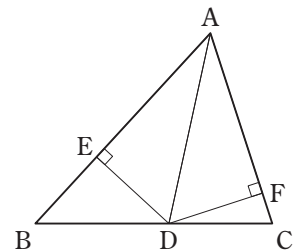


【証明】 BDは $\angle B$ の二等分線であるから $\angle EBD = \angle [\quad]$ ……①
 平行線の[]は等しいから、 $BC \parallel ED$ より
 $\angle CBD = \angle EDB$ ……②
 ①、②より $\angle EBD = \angle [\quad]$
 []が等しいから、 $\triangle EBD$ は二等辺三角形である。

4 直角三角形の合同

▶教科書 P.153~156

- 右の図において、点Dは $\triangle ABC$ の $\angle A$ の二等分線と辺BCとの交点、点E、Fはそれぞれ辺AB、AC上の点で、 $AB \perp DE$ 、 $AC \perp DF$ である。このとき、 $\triangle ADE \cong \triangle ADF$ であることを証明しなさい。



5 ことがらの逆と反例

▶教科書 P.157~158

- 「 a 、 b がともに負の数ならば、 $a+b$ は負の数である。」ということがらの逆を答え、それが正しければ○を書きなさい。また、正しくなければ×を書き、反例を1つ書きなさい。

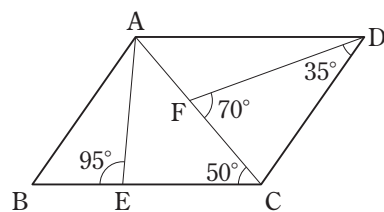
6 平行四辺形の性質

▶教科書 P.159~161

右の図の□ABCDで、次の角の大きさを求めなさい。

□(1) $\angle ADF$

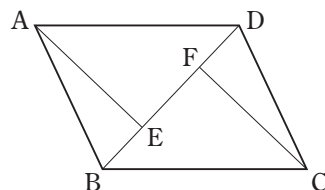
□(2) $\angle BAE$



7 平行四辺形の性質の利用

▶教科書 P.162

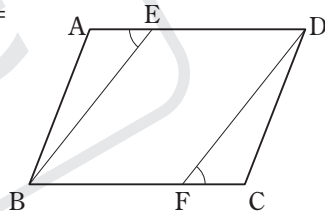
□ 右の図の□ABCDにおいて、点E, Fは対角線BD上にあり、 $AE \parallel FC$ である。このとき、 $DE = BF$ であることを証明しなさい。



8 平行四辺形になるための条件

▶教科書 P.163~167

□ 右の図の□ABCDにおいて、点E, Fはそれぞれ辺AD, BC上にあり、 $\angle AEB = \angle DFC$ である。このとき、四角形EBFDは平行四辺形であることを証明しなさい。



9 特別な平行四辺形

▶教科書 P.168~170

次のことがらについて、正しいければ○、正しくなければ×を書きなさい。

□(1) 正方形はひし形である。

□(2) 長方形は正方形である。

□(3) 対角線の長さが等しい平行四辺形は長方形である。 □(4) 対角線が垂直に交わる四角形はひし形である。

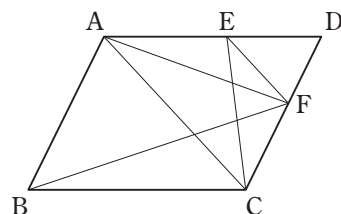
10 面積が等しい三角形

▶教科書 P.171~172

右の図の□ABCDにおいて、点E, Fはそれぞれ辺AD, CD上の点で、 $AC \parallel EF$ である。図の中の三角形のうち、次の三角形と面積が等しい三角形をそれぞれすべて答えなさい。

□(1) $\triangle ABC$

□(2) $\triangle FBC$



→巻末の補充の問題⑤(P.175)で、この章で学習した内容を確実に身につけよう。

5章 三角形と四角形

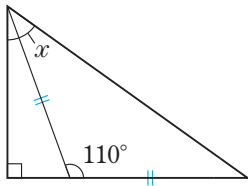
まとめテスト

得点

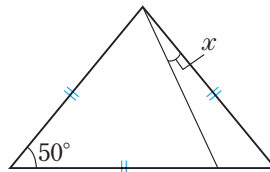
/100点

1 次の図において、同じ印をつけた線分の長さは等しいとして、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。 (5点×2)

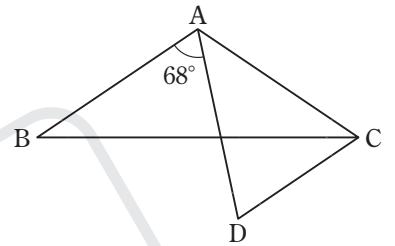
□(1)



□(2)

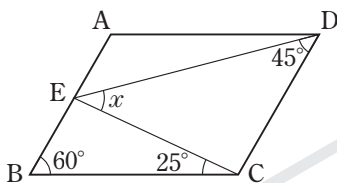


2 右の図において、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形、 $\triangle ADC$ は $AD=AC$ の二等辺三角形で、 $\angle ADC=2\angle ABC$ である。 $\angle BAD=68^\circ$ のとき、 $\angle ABC$ の大きさを求めなさい。 (5点)

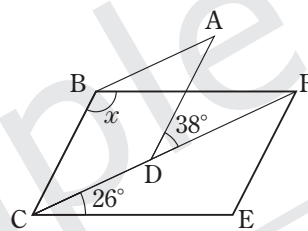


3 次の図において、四角形ABCD、BCEFは平行四辺形である。 $\angle x$ の大きさを求めなさい。 (5点×2)

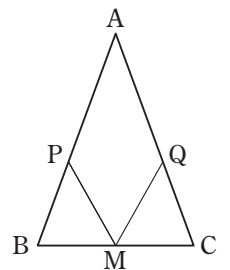
□(1)



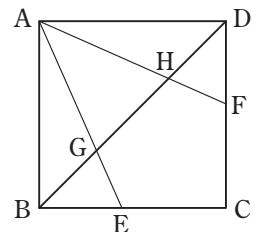
□(2)



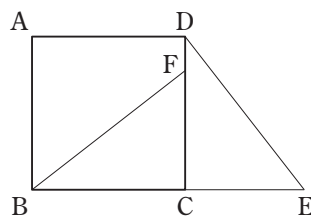
4 右の図において、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形、点P、Qはそれぞれ辺AB、AC上の点、点Mは辺BCの中点である。 $\angle BMP=\angle CMQ$ のとき、 $\triangle PBM \equiv \triangle QCM$ であることを証明しなさい。 (10点)



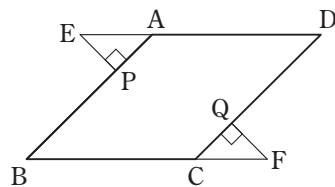
5 右の図において、四角形ABCDは正方形、点E、Fはそれぞれ辺BC、DC上の点、点G、Hはそれぞれ対角線BDと線分AE、AFとの交点である。 $BE=DF$ のとき、 $\triangle AGH$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。 (10点)



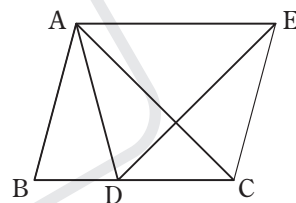
- 6 右の図において、四角形 ABCD は正方形、点 E は辺 BC の延長線上の点、点 F は辺 CD 上の点で、 $BF=DE$ である。 $BE=14\text{cm}$ 、 $DF=2\text{cm}$ のとき、正方形 ABCD の 1 辺の長さを求めなさい。 (5点)



- 7 右の図の $\square ABCD$ において、辺 DA、BC の延長線上にそれぞれ点 E、F を $AE=CF$ となるようにとり、点 E、F から辺 AB、CD にそれぞれ垂線 EP、FQ をひく。このとき、 $AP=CQ$ であることを証明しなさい。 (10点)



- 8 右の図において、 $\triangle ABC \equiv \triangle DAE$ であり、点 D は辺 BC 上にある。このとき、 $\square ABCE$ は平行四辺形であることを証明しなさい。 (10点)



- 9 $\square ABCD$ に次の条件がつくと、それぞれどんな四角形になりますか。ただし、O は対角線の交点とする。 (5点×4)

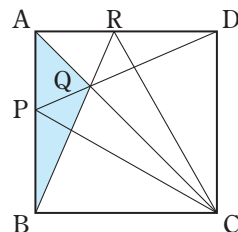
(1) $\angle ACB = \angle ACD$

(2) $OA = OB$

(3) $\angle A = \angle D$, $\angle BOC = 90^\circ$

(4) $\angle ACD + \angle BDC = 90^\circ$

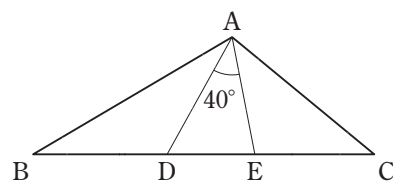
- 10 右の図の正方形 ABCD において、点 P は辺 AB 上の点、点 Q は対角線 AC と線分 PD との交点、点 R は直線 BQ と辺 AD との交点である。図の中で、 $\triangle ABQ$ と面積が等しい三角形をすべて答えなさい。 (10点)



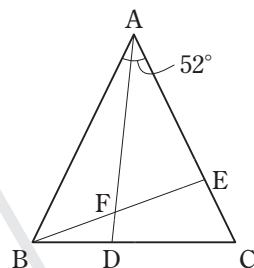
チャレンジ問題

1 次の問いに答えなさい。

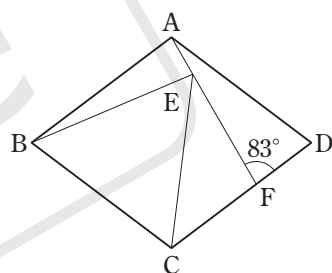
- (1) 右の図のような $\triangle ABC$ があり、点D, Eは辺BC上の点で、 $AD=BD$, $AE=CE$ である。 $\angle DAE=40^\circ$ のとき、 $\angle BAC$ の大きさを求めなさい。



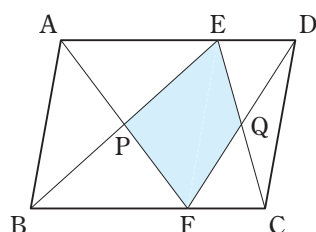
- (2) 右の図において、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形、点D, Eはそれぞれ辺BC, AC上の点で、Fは線分ADとBEとの交点である。 $\angle BAC=52^\circ$, $\angle ADC=\angle AEB$ のとき、 $\angle AFE$ の大きさを求めなさい。



- (3) 右の図において、四角形ABCDはひし形、 $\triangle EBC$ は正三角形で、点Fは線分AEの延長と辺CDとの交点である。 $\angle EFD=83^\circ$ のとき、 $\angle ADF$ の大きさを求めなさい。

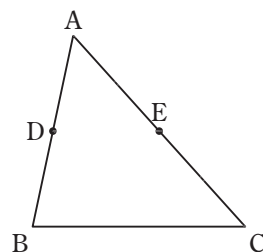


- 2 右の図の平行四辺形ABCDにおいて、点Eは辺AD上の点、点Fは辺BC上の点で、 $AE:ED=BF:FC=2:1$ である。また、点Pは線分AFとBEとの交点、点Qは線分CEとDFとの交点である。 $\square ABCD$ の面積が 60cm^2 のとき、四角形EPFQの面積を求めなさい。



- 3 右の図のように、 $\triangle ABC$ の辺AB, ACの中点をそれぞれD, Eとする。DEの延長線上に、 $DE=EF$ となるように点Fをとって、四角形ADCFをつくるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 四角形ADCFはどんな四角形になりますか。

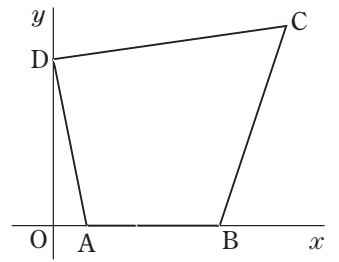


- (2) さらに、 $\triangle ABC$ に次のような条件がつくと、四角形ADCFはどんな四角形になりますか。

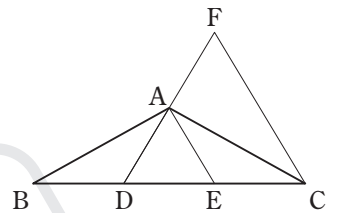
□① $\angle C=90^\circ$

□② $\angle A=\angle B$

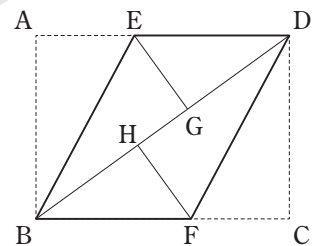
- 4 右の図のように、 $A(1, 0)$ 、 $B(5, 0)$ 、 $C(7, 6)$ 、 $D(0, 5)$ を頂点とする四角形 $ABCD$ がある。点 D を通り、四角形 $ABCD$ の面積を 2 等分する直線と辺 BC の交点の座標を求めなさい。



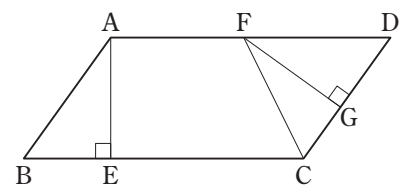
- 5 右の図において、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形で、辺 BC を 3 等分する点を、点 B に近い方から順に D 、 E とする。また、点 C を通り、線分 AE に平行な直線と DA の延長線との交点を F とする。このとき、 $\triangle FDC$ が二等辺三角形であることを証明しなさい。



- 6 右の図は、長方形の紙 $ABCD$ を、辺 AB 、 CD がそれぞれ対角線 BD と重なるように折り返したところを示したものである。このときにできた辺 AD 、 BC 上の折り目の端をそれぞれ E 、 F とし、点 A 、 C が対角線 BD と重なった点をそれぞれ G 、 H とする。このとき、四角形 $EBFD$ が平行四辺形であることを証明しなさい。



- 7 右の図において、四角形 $ABCD$ は平行四辺形、点 E は点 A から辺 BC にひいた垂線と辺 BC との交点である。また、点 F は $\angle BCD$ の二等分線と辺 AD との交点、点 G は点 F から辺 CD にひいた垂線と辺 CD との交点である。このとき、 $\triangle ABE \cong \triangle FDG$ であることを証明しなさい。

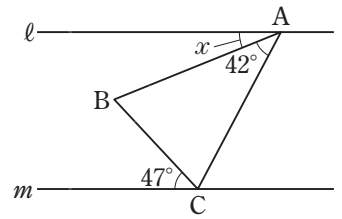


思考力 実践力 をのばす問題

1 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図のように、 $AB=AC$ である二等辺三角形 ABC と、頂点 A, C をそれぞれ通る 2 本の平行な直線 l, m がある。このとき、 $\angle x$ の大きさは何度か。

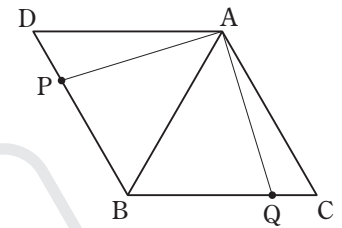
〈鹿児島〉



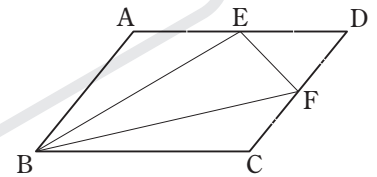
□(2) 右の図で、 $\triangle ABC$ と $\triangle ABD$ は、ともに同じ平面上にある正三角形で、頂点 C と頂点 D は一致しない。点 P は、辺 BD 上にある点で、頂点 B, D のいずれにも一致しない。点 Q は、辺 BC 上にある点で、頂点 B, C のいずれにも一致しない。頂点 A と点 P 、頂点 A と点 Q をそれぞれ結ぶ。

$\angle PAQ=90^\circ$ 、 $\angle DAP=a^\circ$ とするとき、 $\angle AQB$ の大きさを表す式を、次のア～エのうちから選び、記号で答えよ。〈東京〉

ア $(75-a)$ 度 イ $(90-a)$ 度 ウ $(a+30)$ 度 エ $(a+60)$ 度



□(3) 右の図のような平行四辺形 $ABCD$ があり、辺 AD, CD の中点をそれぞれ E, F とします。このとき、 $\triangle EBF$ の面積は $\triangle DEF$ の面積の何倍になるか求めなさい。〈埼玉 24〉



2 右の の中に示したことがらの逆を書きなさい。

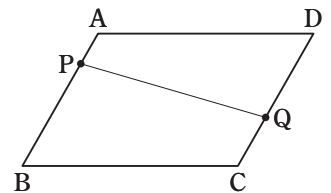
□ また、 の中のことがらは正しいが、逆は正しくない。 の中のことがらの逆が正しくないことを示すための反例を、1つ書きなさい。〈静岡〉

a も b も正の数ならば、 $a+b$ は正の数である。

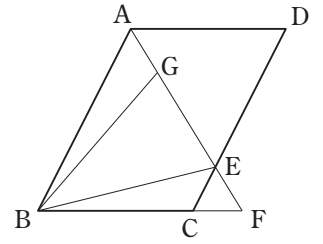
3 右の図は、 $\angle A$ が鈍角の平行四辺形 $ABCD$ です。平行四辺形 $ABCD$ の辺 AB 上

□ を点 P が動き、辺 DC 上を点 Q が動きます。点 P は点 A, B と重ならず、点 Q は点 C, D と重ならないこととします。次のア～エのうち、四角形 $PBCQ$ がいつでも平行四辺形になるのはどの条件をみたすときですか。一つ選び、その記号を書きなさい。〈岩手〉

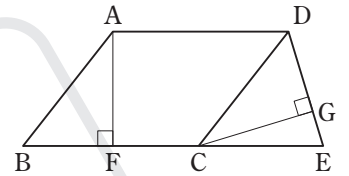
ア $PD \parallel BQ$ イ $AD \parallel PQ$ ウ $CP=BQ$ エ $AP=CQ$



- 4** 右の図で、四角形 ABCD は平行四辺形であり、 $\angle BAD$ の二等分線と辺 CD、
 □ 辺 BC を延長した直線との交点をそれぞれ E, F とする。また、点 G は線分 AF
 上の点で、 $\angle ABG = \angle CBE$ である。このとき、 $\triangle ABG \equiv \triangle FBE$ であることを
 証明しなさい。〈岐阜〉



- 5** 右の図において、四角形 ABCD は内角 $\angle ABC$ が鋭角の平行四辺形である。
 $\triangle EDC$ は $ED = EC$ の二等辺三角形であり、E は直線 BC 上にある。F は、A
 から辺 BC にひいた垂線と辺 BC との交点である。G は、C から辺 ED にひい
 た垂線と辺 ED との交点である。次の問いに答えなさい。〈大阪〉



- (1) $\triangle ABF \equiv \triangle CDG$ であることを証明しなさい。

- (2) 四角形 ABCD の面積を $a\text{cm}^2$ 、四角形 AFED の面積を $b\text{cm}^2$ とするとき、 $\triangle CEG$ の面積を a, b を用いて表
 しなさい。

- 6** 右の図のように、平行四辺形 ABCD の辺 AB, BC, CD, DA 上に 4 点 E, F, G,
 □ H をそれぞれとり、線分 EG と BH, DF との交点をそれぞれ I, J とします。
 $AE = BF = CG = DH$ のとき、 $\triangle BEI \equiv \triangle DGJ$ であることを証明しなさい。

〈埼玉 23〉

